

**デジタル社会の実現に向けた重点計画案に対する
サイバーセキュリティ戦略本部の意見（案）について**

**資料 1－1 デジタル社会の実現に向けた重点計画案に対する
サイバーセキュリティ戦略本部の意見（案）の概要**

**資料 1－2 デジタル社会の実現に向けた重点計画案に対する
サイバーセキュリティ戦略本部の意見（案）**

- デジタル社会形成基本法第38条第4項において、内閣総理大臣がサイバーセキュリティ戦略本部の意見を聴いて、「デジタル社会の実現に向けた重点計画」の案（以下「重点計画案」という。）を作成し、閣議の決定を求めることが法定されている。
- 重点計画案の概要と、それに対する戦略本部意見（案）は以下のとおり。

〔今回の重点計画案の概要〕

- 重点計画案では、昨年度に引き続き、デジタル改革を進めるに当たりサイバーセキュリティの確保との両立が不可欠である旨、国家安全保障戦略及びサイバーセキュリティ戦略に基づきサイバーセキュリティの強化に努める旨が定められている。
- また、具体的には横断的なアタックサーフェスマネジメント(ASM)による脆弱性把握、プロテクトティブDNS(PDNS)による情報収集、ガバメントクラウドやガバメントソリューションサービス(GSS)といった政府共通基盤のセキュリティ強化、IoTセキュリティやクラウドサービスのセキュリティ強化などが記載に盛り込まれている。

〔今回の重点計画案に対する戦略本部の意見(案)〕

- デジタル化による利便性の向上とサイバーセキュリティの確保を両立して推進することは重要であり、重点計画案に記載されている内容はサイバーセキュリティ戦略に基づいた内容となっている。
 - ASM・PDNSに係る取組、GSS等の政府共通基盤の強化、IoTセキュリティの強化に係る取組等が記載に盛り込まれており、時宜を得た内容となっている。
 - 重点計画案の実施に当たっては、サイバーセキュリティ戦略で掲げている基本的な理念に留意するとともに、政府情報システムの運用・管理が本格的に稼働し始めたことも踏まえ、これまで以上にセキュリティの確保にも留意しつつ、デジタル改革を推進していくことを期待。
- ⇒ 以上を踏まえた上で、重点計画案について異存はない。

デジタル社会の実現に向けた重点計画案に対する サイバーセキュリティ戦略本部の意見（案）

〔 令和 6 年 ○ 月 ○ ○ 日 〕
サイバーセキュリティ戦略本部決定

近時、国家を背景とするグループからの攻撃をはじめとするサイバー攻撃の深刻化・巧妙化の一層の進展等により、我が国を取り巻くサイバー脅威がますます高まっている。デジタル社会の実現に向けた重点計画案（以下「重点計画案」という。）においては、このような昨今の情勢認識の下、「サイバーセキュリティ戦略」（令和3年9月28日閣議決定）でも強調する「セキュリティ・バイ・デザイン」の概念や、デジタル化の進展と併せてサイバーセキュリティ確保に向けた取組を同時に推進すること（“DX with Cybersecurity”）の重要性が明記されている。このように、デジタル化による利便性の向上とサイバーセキュリティの確保を両立して推進することは重要であり、重点計画案に記載されている内容はサイバーセキュリティ戦略に基づいたものとなっている。

具体的には、政府機関のサイバーセキュリティ確保のための施策として、横断的なアタックサーフェスマネジメントによる脆弱性把握、プロテクトティブDNSによる情報収集、レッドチームテストによる基準・ルールの実効性強化のための取組のほか、政府情報システムの整備・運用に当たり、セキュリティ・バイ・デザインを前提とした上で、ガバメントクラウドやガバメントソリューションサービス（GSS）といった政府共通基盤のセキュリティ強化を図ることが記載に盛り込まれている。また、IoTセキュリティやクラウドサービスのセキュリティ強化、サイバーセキュリティに関する諸外国の機関との連携強化、重要インフラのレジリエンス強化を図るため官民連携の実践に重点を置いた演習の実施など、昨今の情勢変化を踏まえた取組が多数盛り込まれており、時宜を得た内容となっている。

デジタル庁においては、「サイバーセキュリティ戦略」で取組の方向性として掲げた「デジタル改革を踏まえたデジタルトランスフォーメーション（DX）とサイバーセキュリティの同時推進」を中心に、サイバーセキュリティ戦略に掲げている基本的な考え方等に留意するとともに、政府情報システムの運用・管理が本格的に稼働し始めたことも踏まえ、これまで以上にセキュリティの確保にも留意しつつ、デジタル改革を推進していくことを期待する。

以上を踏まえた上で、令和6年5月16日付で内閣総理大臣からデ戦第2044号により依頼があった重点計画案については、異存はない。

以 上